



# 森の息吹

No.169 7月号  
2020. 6月29日発行  
編集代表：五賀利雄  
0133-26-3738

## 今年度の活動を開始しました

3月に開催予定であった総会を本年度最初の活動日6月7日に山田倉庫で行いました  
総会参加者は10名で以下の事が決定し、総会は成立とみなしました

- ① 役員改選について 19年度役員と同じとする
- ② 会計の決算と予算 後日会計監査を行い紙面にて配布する
- ③ 活動報告 会報に同封する ④ 活動計画 総会で検討し決定しました 会報に同封します
- ⑤ 活動変更などの連絡は会長が各班長に連絡し班長が班員全員に連絡を取る 以上

### 6月の活動報告

6月7日(日)「協働の森」苗畑でのミズナラの床替え作業 参加者 10名

詳細は協働の森レジュメをご覧ください

6月21日(日) 140年の森の下草刈り 参加者 8名

意外と下草は刈りやすく1時間30分ほどで作業は終了しました

木に触れて  
林で遊び  
森と育つ



苗畑 床替え ↑



140年の森 下草刈り



### 7月の活動案内

#### 7月5日(日)

内容 協働の森 植栽地の下草刈りと不要侵入木(ニセアカシアなど)の駆除作業

場所と時間 山田倉庫に8:45集合 9:00までに「協働の森」農家跡地入口広場に移動

作業は午前で終了。作業後に屋外にて「協働の森」の総会を開催します。

協働の森通信を参照してください 持ち物 刈払い機・手カマ・手のこなど 飲み物

#### 7月11日(土)

内容 ①当別22世紀の森 下草刈り作業 ②山田山林で作業 ③岡田庭にて炭窯、炭焼き準備

場所と時間 山田倉庫に9:00集合 青山～山田山林～岡田庭

炭焼き用の燃材になる材木などあればご持参ください

持ち物 刈払い機、スコップ、斧、チェーンソー、軍手など 弁当、飲み物

#### 7月23日(木)～7月24日(金) 両日とも祝日 25日、26日は予備日とします

内容 炭焼き&炭焼き交流会 集合場所と時間 岡田家庭に9:30 火入れのため数名は早く集合

スケジュールは例年通りですが密にならないよう心がけましょう

昼食はカレー、夕食はBBQを予定。アルコール類の持ち込みを歓迎します

飲酒される方は車の運転はご遠慮ください。 宿泊される方は宿泊の用意をお願いします。

## リレーコラム

### ウォーターガーデン

小笠原 信男

12～3年前、我が家の小さな庭の片隅に小さな池を造った。2.5m×2mほどの長方形のスタイルで、池の縁は四方を枕木で型取っている。水漏れを防ぐため、プールライナーという人工池や流れ専用の防水シートを敷き、池の壁サイドは土が崩れないように防腐加工をした板材で覆っている。

なるべく自然に近い雰囲気を出すため、石や砂利・植物でウォーターコース(小さな流れ)を設け、少し離れた和風調の庭木を植えた一角から水中ポンプで流れをスタートさせている。

その後、年月が長くなるにつれ、水辺のある庭には小鳥や虫たちが集まり、自然の営みが育まれるようになった。

今では心地よい水の音や流れが庭続きの雑木林とうまく溶け、自然のなかへと引き込んでくれている。風のあるときは、辺りの花や木々の葉を揺らし、水辺に波紋の広がりを見せたりし、やすらぎの場所となっている。



現在、この池にはカキツバタ・スイレン・セリ・ネジバナ等の水性植物が育ち、水辺にそれなりの表情を与えており花や緑が四季を感じさせている。水の中にはアメンボマツモムシ・ヤゴ・カエル等が生息している。

水中昆虫は自然とどこからかやってきて棲みつくようになった。夜になるとカエルがうるさいくらい鳴き続け数多くのオタマジャクシの姿が見られ、やがてカエルになっていく過程も観察できる。時には野鳥が水浴びをしエゾリスが水を飲んでいる光景を目にすることもあり

小さな生き物が生息・生育する空間と化してきているのに気づき、野生の小動植物たちと共存しているような感じになることもある。

最近、この小さな池のほとりにウッドデッキで小さなステージを造った。

私にとっては居心地のいい場所となっており、デッキの上にテーブルと椅子を置きカフェテラスのように使用している。ここで、コーヒーやビールを飲みながら小鳥の声や水生昆虫の動きを追うと思わず微笑むことも…。

くつろぎの世界へと誘われていくことに満足している。



編集局より

～水分補給をお忘れなく～

本年度も刈払い機とチェーンソー事故の傷害保険に加入しました。契約内容は同封します  
コロナ対策として、活動時には社会的距離やマスクの着用を状況に応じてお願いします。

年会費 2000円 未納の方は活動時にご持参ください